



飯塚鎮西中通信

夢や志をもち、やさしく・かしく・たくましい 鎮西児童生徒の育成

飯塚市立飯塚鎮西中学校
令和4年5月2日
校長 吉田 浩昭

対面式 全校生徒の顔合わせ

4月13日(水)に全校生徒が顔を合わせる対面式を行いました。生徒会のテーマ紹介、7年生と9年生からの言葉、インタビュー形式による先生紹介等が行われ、中でも盛り上がったのは部活動紹介でした。8、9年生は多くの部員を獲得しようと必死に自分の部をアピールし、7年生も関心を持って聞き入っていました。中学部の生徒が初めて一同に会し、実質上の中学部スタートとなりました。



7年生部活動へ正式入部 部活動も全学年でスタート

7年生は体験入部、仮入部を経て、4月21日(木)より部活動へ正式に入部しました。これで部活動も全学年そろってのスタートをきることができました。部活動をとおして自主性、人間関係形成能力といった社会にでた時に必要な資質・能力を身につけ、たくましく成長してほしいと思います。また、顧問をしてくださる先生、活動を支えてくださる保護者の方への感謝の気持ちを忘れずに活動を行ってほしいと思います。がんばれ部活生!!

= 転出された先生とのお別れ 離任式 =

4月15日(金)に転出された先生とのお別れの式「離任式」を行いました。当日は仕事の都合で出席できない先生もいましたが、4名の先生がお見えになり、生徒へのお別れの挨拶と激励の言葉をかけていただきました。生徒たちも名残惜しそうな表情で先生方の話を聞いていました。出会いがあれば別れもあります。出会った縁を大切に、それぞれの環境でベストを尽くしましょう。



4Cタイム開始 基礎学力の定着を目指して

4月18日(月)より4Cタイムが始まりました。これは朝の会後10分間を使って行う基礎学力定着のための時間です。本校が目指す4つのC(Change Collaboration Communication Challenge)から「4Cタイム」と名付けています。具体的には4日間同じ問題を解くことにより、アウトプットの回数を増やして基礎学力の定着を図るものです。1回の学習で「習得」はできてもアウトプットの回数を増やさなければ「定着」までは至りません。4Cタイムではその定着をねらい、5日目はテストを行って定着度を確認します。1学期は数学の計算を集中的に行っていきます。1学期の終わりにどれだけ計算力が高まるのか楽しみです。



体育会は5月20日、学年別実施

先日、文書でお知らせしたとおり本年度の体育会は、5月20日(金)の平日、学年別実施し、人数制限を行って保護者の方に参観いただくことにしました。これは、飯塚市校長会の申し合わせ事項をもとに、より感染リスクを抑えた形で実施したいと考えたためです。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。内容につきましては、昨年度のプログラムに8、9年生では学年全員によるダンスを加えました。どうぞご期待ください。詳細につきましては5月6日にご家庭へ配付します「体育会 2次案内」でお知らせいたします。



連続した教育のために 小中一貫合同研修会

4月27日(水)に飯塚鎮西小中学校、八木山小学校の先生方による研修会を行いました。これは校区の小中一貫教育を推進するために小中合同で行う研修会です。今回は年度の初めですので「学力アップ部」「心力アップ部」「体力・耐力アップ部」「やる気アップ部」の本年度の目標と手立てが決められました。このように校区の先生方の知恵を集め、実践を重ねながら9年間をとおした連続した教育を行っていきます。

5月行事

2日(水)	心臓検診(7年生)	18日(水)	九州市長会視察
6日(金)	PTA役員会・委員総会	20日(金)	体育会
9日(月)	体育会練習開始	24日(火)	体育会予備日
	体育会団結式	26日(木)	歯科検診(全学年)
12日(木)	尿検査(1次)	31日(火)	尿検査(2次)
13日(金)	尿検査(1次)		